

アドウェル通信

< 2021 年冬号 > 発行日：2021/12/1 発行者：株式会社アドウェル

今年もお世話になり
ありがとうございました。



新年も
どうぞよろしく
お願いいたします。

新型コロナに関する保険金・給付金について

新型コロナウイルス感染症を原因とする疾病は**生命保険の入院給付金や死亡保険金のお支払対象**となります。新型コロナウイルス感染症と診断された後、ホテル等の宿泊施設や自宅にて医師等の管理下に置いて療養していた場合は入院として取り扱い、医師による証明書等（保健所・自治体が発行する書類を含む）をご提出いただくことでお支払いの対象となります。**損害保険の傷害を補償する保険では、特定感染症危険補償特約をセットした場合でも、新型コロナによる肺炎は一類感染症から三類感染症に該当しないため、保険金支払の対象となりません。**ただし**一部の保険会社**では政令により一類感染症から三類感染症と同程度の措置が講じられている指定感染症についても**お支払対象**としています。（損保ジャパンはお支払対象）支払条件や請求時の必要書類は保険会社により異なる部分もありますので、ご契約している保険会社にご確認をお願いいたします。

生命保険契約照会制度のご活用を！

生命保険協会ではお預かりしているご契約について**確実に保険金のご請求**していただくため、**生命保険契約照会制度を創設**しました。ご契約者さまご本人が突然お亡くなりになった場合や認知症で判断能力が低下している場合など、ご本人・ご家族が生命保険契約を把握しきれないことがあります。そんな時ご家族さまや法定代理人の方などがこちらの制度を活用して生命保険協会にご契約の照会申請をすることで、**生命保険協会が各保険会社に契約の有無を確認**し、結果を知らせてもらえる制度です。利用料が 3,000 円かかりますが、インターネットや郵送で申し込みが出来ますので、困った時にはぜひご活用ください。



新型コロナ

昨年、今年と新型コロナウイルスの影響で色々な行動制限もあり、それぞれの生活にも良い事、悪い事、様々な変化があったのではないのでしょうか。年の瀬にこの2年間を振り返って、皆さんいかがですか？

新型コロナウイルスもまだまだ油断は出来ませんし、またこの冬はインフルエンザが大流行するとも言われています。今後も今まで通り感染対策をしっかり続けて行くことが大切となりますね。＜湯浅＞



地殻変動

小笠原諸島の海底火山や阿蘇山の噴火が発生し、地殻変動が断続的に観測されています。日本列島は環太平洋造山帯の中にあり、太平洋プレート、北米プレート、ユーラシアプレート、フィリピン海プレートの4つのプレートの上にある島国です。

地殻変動による大型の地震や津波に対し、今一度災害対策の見直し、防災備蓄の確認、避難経路と安否確認方法について、家族で話し合っておくことが必要かと思います。ご安全に！＜石原＞



車検切れ

自動車の車検をうっかり忘れると大変なことになる恐れが！！

通常は車検のときに自賠責保険(強制保険)の更新もしますので、車検を怠ると自賠責保険が切れてしまう可能性があります。自賠責保険が切れたままでの事故の場合、自動車保険(任意保険)の対人賠償が使えませんし、保険会社の示談交渉も出来ません。車検は車検満了日ぎりぎりで行うことの無いようお願いします。＜神宮寺＞



車両保険の基礎を学びましょう！

自動車保険の「車両保険」は契約している車の修理費を補償する保険です。相手のいる交通事故では、相手側から損害を賠償してもらえますが、自分にも過失があった際には自分の過失割合分の修理費用は自分で負担しなければなりません。そんな時に車両保険は心強い味方です。

車両保険には2つのタイプがあります。**オールリスクの一般タイプ**と**補償範囲が限定された通称“エコノミー”**と呼ばれる車対車+A(限定危険)タイプがあります。2つの大きな相違点は、エコノミータイプだと**単独事故(自爆・当て逃げ)**が補償されないところです。エコノミータイプは補償範囲が限定される分、一般タイプよりも保険料がお安くなっています。

また車両保険は交通事故以外にも台風・高潮などの**自然災害**、**盗難**、**駐車場でのいたずらや落書き**、**飛び石(飛来物)**等でフロントガラスにヒビが入ったとき等の損害なども補償されます。交通事故以外にも様々な日常のリスクから守ってもらえることは、とてもメリットが大きいかなと思います。(地震・噴火・津波による被害は対象外となります。)

また買ったばかりのお車に大きな損害が生じても安心して新車に買い替えることができる**車両新価特約**などもあり、おすすめのオプションです。

車両保険に入りたいけれど保険料が上がってしまうので悩んでしまう方も多いかなと思います。そんな時は**免責金額(自己負担額)**を設定することやエコノミータイプを選択することで保険料を節約するのも一案です。様々なリスクに対して、車両保険をセットすることで少しでも安心してお過ごししていただければと思います。

